

會社側ハ本月二十二日午後四時職工一同ヲ集メ青山社長ヨリ
共ニ電報會社ト合係スルニ至リタル事情並ニ之ニ伴フ職工解
雇ノ止ムナキ理由ヲ説明シ尙被解雇者ニハ書留郵便ヲ以テ解
雇通知書ヲ發送シ本日ヨリ休業スル旨ヲ發表シ今日職工関谷
道徳外十一名ニ對シ解雇通知ヲ發送セリ

而シテ被解雇職工ノ勤績年ハ最長十三年五ヶ月各手當賞與金
等ヲ合算シ八百四十九圓八十六錢最長六年十ヶ月手當賞與等
ノ合算額百九十六圓七十六錢ヲ支給セリ然ニ被解雇者側ハ殘
留職工ト協議ヲ為シ本月二十四日特別手當一人二百圓支給具
他ノ要求書ヲ會社ニ提出シタルモ會社側ハ之ヲ容レサル模様
ナリ

二 從業員側ノ勤帯

被解雇者及殘留從業員ハ本月二十三日午前八時平日ノ如ク出
勤シタルニ被解雇者ハ入場ヲ拒絶セラレタルヲ以テ工場敷地

内ノテナスコートニ集合シ殘留職工ニ之ニ參加シ被解雇者ノ
氏名及解雇ノ條件等ヲ調査シ對策ヲ協議シ左ノ要求書ヲ會社
ニ提出スルコトヲ協議セリ

要 求 書

一 日本労働總同盟東京鉄工組合渋谷第二支部ヲ認メ工場委員
會ヲ設置セラレタシ

二 兩會社合係後ノ待遇問題ハ勞資ノ代表者合議ノ上決定スル
コト

三 全員ニ退職手當金全額ヲ支給ノコト
四 解雇者手當金ノ給與

イ 待命期間ハ現在日給額ノ半ヶ月分ヲ支給スルコト
ロ 特別手當金トシテ一人ニツキ金一千二百圓ヲ支給スルコト
エ 此ノ問題ニ對シテハ絶対ニ犧牲者ヲ出サ、ルコト

三 交渉状況